

3. 運営方針

1. 図書館運営方針

鹿嶋市の生涯学習及び文化創造の拠点として、市民の教養と生活文化の向上に資するため、資料及び施設の整備充実を図ると共に、常に市民のニーズを把握する。

今年度は新図書館情報システムを導入し、新規登録者の拡大につなげる。

さらに、読書手帳や電子図書の新しいサービスを提供し、魅力ある図書館を目指す。

2. 平成29年度の運営目標

1) 資料・情報の提供を基本としたサービスの展開

図書館は、基本計画に基づいた図書館行政を運営し、新規利用者を増やすことを目標とし、サービスの向上を図る。

新システムを導入し、読書手帳の活用及び電子図書の導入に伴う新しいサービスを提供し、併せて行政資料、郷土資料等、市民に役立つ資料の収集を行い、様々な広報媒体を活用し、積極的な図書館のPRに努める。

2) 子どもの読書推進

- ・ブックスタート事業の推進。
- ・計画的な、学校の授業や事業等で使用する資料の選書。
- ・公共図書館司書、学校図書館司書の合同研修（情報交換・技術指導）の実施。

3) 公平な図書館サービスの拠点づくり

- ・中央図書館と大野分館の運営体制の充実。
- ・高齢者や、交通手段がない方へのサービスの提供。

4) 市民との連携による図書館活動・運営の展開

- ・図書館ボランティア養成講座修了生の活動を支援(月2回)
- ・おはなし会など、各種事業を市民ボランティアと連携して実施。

5) 図書館施設の整備・充実

- ・市で策定する、「公共施設等総合管理計画」に基づき計画的な改修の検討及び整備を進めていく。